

【かさまるくん】と【かさまるちゃん】の

ふるさとは・・・岐阜県 笠松町



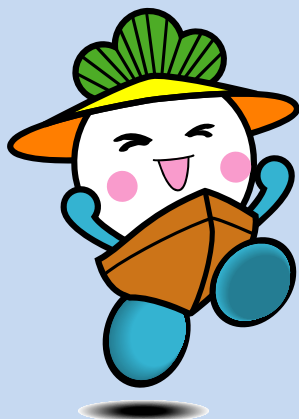
ここが、**笠松町**。

岐阜県は日本の真ん中。その岐阜県の南西部にあり、東に各務原市、西に羽島市、北に岐阜市・岐南町、南は木曾川を隔てて愛知県一宮市の4市1町に隣接しています。

東経 136度 45分 58秒

北緯 35度 21分 51秒、海拔 10.81m

面積 10.36 ㎏で、その約3分の1を河川敷が占め、北部の境川、南部の木曾川にはさまれた旧輪中地帯です。



笠松町が誕生してから 120 年目の平成 21 年。

その 8 月 15 日に「かさまるくん」と「かさまるちゃん」は誕生しました。

「かさまるくん」と「かさまるちゃん」は双子の兄妹です。

頭にかぶった“笠”の上には、緑の“松”。

そして、木曾川の川湊として繁栄した歴史を体の“川舟”でイメージしています。

「かさまるちゃん」には、女の子らしく、生まれたときから 赤いリボンが付いています。

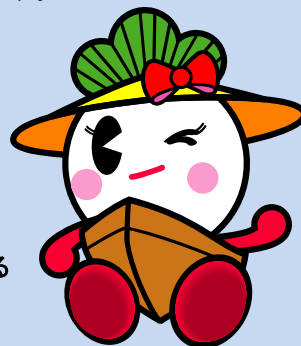
今では、お出かけするときは、いつも“ふたり一緒”です。

「かさまるくん」と「かさまるちゃん」は、笠松町を PR するためにいろいろなところに出かけていきます。特に、子どもたちが大好きなので、子どもたちの集まるところに出かけることが多いです。

◆◆かさまる兄妹の秘密◆◆

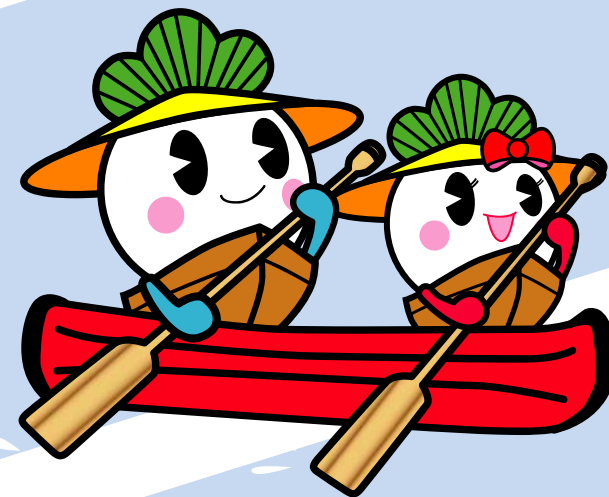
(現在分かっているプロフィール)

- ・性別：“かさまるくん”は男、“かさまるちゃん”は女 の双子の兄妹
- ・出身地：笠松町の“笠松みなと公園”
- ・誕生日：平成 21 (2009) 年 8 月 15 日
- ・好きな物：お菓子が大好き！特に笠松町名産の和菓子が大好きです。
- ・好きな花：桜
特に、春の奈良津堤の桜が大好きです。
- ・特技：乗馬
(ただし、ただいま練習中)
- ・将来の夢：
「馬のまち 笠松」を代表して、馬に乗って駆けめぐることに。



笠松町マスコットキャラクター

かさまるくん



かさまるちゃん

秘密 BOOK(非売品)

発行：かさまるタイムズ編集局

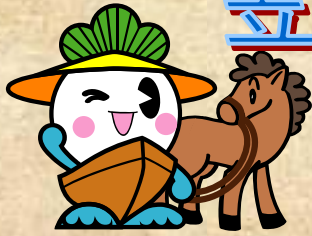
笠松町 企画環境経済部 企画課
岐阜県羽島郡笠松町司町 1

TEL (058) 388-1113

FAX (058) 387-5816

URL <http://www.town.kasamatsu.gifu.jp>

笠松町お散歩MAP



① 美濃郡代笠松陣屋・笠松県庁跡



笠松は、江戸時代に幕府直轄領となり、全国で4カ所（関東、美濃、西国筋、飛騨）しかなかった【郡代陣屋】が置かれたところ。
この美濃郡代笠松陣屋では、年貢の徴収、民治、裁判などの他、治水に関わる仕事をしていただた。
この陣屋は、明治政府の誕生とともに廃止されて、慶応4年（1868年）に美濃国の一部が笠松県となったときには、陣屋の跡に笠松県庁が置かれたんだ。明治4年（1871年）に岐阜県庁となって、明治6年（1873年）に県庁が岐阜市に移るまでは、ここで様々な仕事が行われていた由緒ある土地。笠松は岐阜県政発祥の地なんだよ。

② 木曾川笠松渡船場跡（石畳）

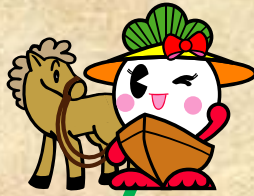


笠松は、陣屋や県庁が置かれた所で、交通の要所だったんだ。今のよう鉄道や自動車などがなかった頃は、荷物を運ぶのに木曾川はとても大切な川で、この笠松湊は、江戸期から明治初期にかけての木曾川筋最大の港だった。その当時、舟積み用の貨物を運ぶ大八車の車輪が道に食い込まないように、大きな石を敷いて地面を固くしたものがこの石畳なんだ。
今、見られる石畳は、明治11（1878）年の明治天皇御巡行の折に、改修工事で山石を敷いたものと伝えられていて、昭和42年（1967年）岐阜県の重要文化財に指定された。
笠松みなと公園の歴史的ゾーンにある総延長約114mの石畳を歩くことができるんだよ。

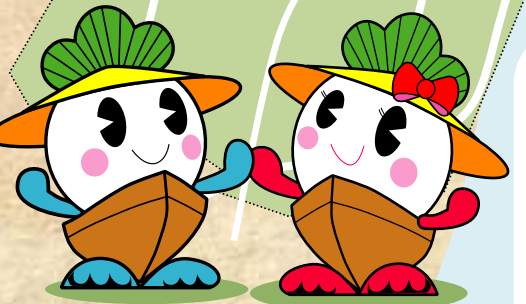
③ 笠松の奴行列



笠松まつりには、奴行列が繰り歩くんだ。本町通りから八幡神社、産霊神社まであざやかな手さばきで毛櫛を渡しながら進んでいく。
この奴行列は江戸時代後期から行われてきたと言われていて、それは昔、笠松には郡代が置かれ、それを人々は大名と同じものだと考え始めたという話があるんだ。平成7年に岐阜県重要無形民俗文化財の指定を受け、現在は保存会を中心に、小中学生も参加して保存に努めているんだ。毎年4月の第2日曜日に行われる笠松春まつりで見る事ができるよ。



東海北陸自動車道



④ 笠松競馬場



声毛の怪物「オグリキャップ」を始めとした名馬たち、そして、現在も中央競馬（JRA）で活躍する名騎手が育った場所、それが笠松競馬場。「名馬・名手の里 ドリームスタジアム」では、毎年100日近くもレースが行われているんだ。1周1,100mのコースは、全国でも一番スタンドに近いと言われるほど、疾走する馬の足音が伝わってくる。
平成21年には開設75周年を迎え、その年2歳馬としては史上初となるNARグランプリ年度代表馬「ラブミーチャン」が選ばれたんだ。
これからも、新しいスターが誕生する予感…感動と興奮がこの場所にはあるんだ。

⑤ 円城寺の芭蕉踊



円城寺に伝わる芭蕉踊りは、雨乞い踊りの1つで江戸時代から行われているんだ。2人1組の踊りで、1人は竹に紙をつけて芭蕉の葉にみたてたものを背負って腹に太鼓をつけ、もう1人はすり鉦を持ち唄に合わせて踊るんだよ。
「ヤラー東西しすまれ唄おろそ、あまりの日照りがかなしきに…」
特に日照りのひどい時は、岐阜市の手力雄神社まで踊りながらお祈りに行ったんだって。
平成元年に岐阜県重要無形民俗文化財の指定を受け、現在は保存会が中心となって後世へ伝承しているんだ。
毎年8月22日、秋葉神社の祭礼で踊られているから、ぜひ見てね。

⑥ トンボ天国



江川・無動寺の堤外にある5つの池の周辺をトンボ天国と言うんだ。現在は「イトトンボ」や「モノサシトンボ」など30種類ものトンボが確認されている。
ここにある5つの池は、木曾川の本流が取り残されてできた池。河跡湖と呼ばれるもので、ここには無動寺の港もあったんだ。昭和15、6年頃までは、20数せきの舟があり、川祭りも盛んだったんだって。
国の「ふるさといきもの里」や「岐阜県の名水」「ぎふ・ふるさとの水辺」にも選ばれ、町民の憩いの場として、子どもたちの研究・観察の場として親しまれている天然のビオトープなんだよ。

笠松パワースポット???



① 奈良津堤の桜



② 魂生大明神



③ 鮎鯨街道碑

笠松への“ほんとに簡単な”交通案内

- ・鉄道でのアクセス 名鉄名古屋駅から約30分
- ・車ででのアクセス 名神高速岐阜羽島ICから約15分